

資料提供	
令和7年12月15日	
担当課 (担当者)	社会教育課 (前川)
電話	0857-26-7521

令和7年度社会教育功労者表彰（文部科学大臣表彰）の受賞

本県で多年に渡り社会教育の振興に功績のあった方への文部科学大臣表彰が決定しました。

1 表彰概要

地域における社会教育活動を推進するため多年にわたり社会教育の振興に功労のあった者及び全国的見地から多年にわたり社会教育関係の団体活動に精励し社会教育の振興に功労のあった者等に対し、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰する。

表彰の対象は、次の（1）又は（2）に該当する者とする。

- (1) 社会教育の振興に功労のあった者であって、以下のいずれかの功績に対し、実質10年以上になる者
 - ・地域における社会教育の振興に功労があった期間
 - ・全国的な社会教育の振興に功労があった期間
 - ・別に定める文部科学省が所管する独立行政法人における社会教育の振興に功労のあった期間
- (2) 上記（1）以外の者であって、社会教育の振興に功労があった国の審議会の委員等その他社会教育において特に功労があったと文部科学大臣が認める者

2 令和7年度の本県受賞者

氏名	中尾 和則（なかお かずのり）	福田 京子（ふくだ きょうこ）
功労分野	地域における社会教育功労者	青少年教育
主要経歴	鳥取県人権教育アドバイザー	日本ボイスカウト鳥取連盟 副理事長

※功労内容について、【別紙】に記載

3 表彰式

日時 令和8年2月6日（金）午前10時30分から午前11時まで

会場 文部科学省東館3階 第一講堂（東京都千代田区霞が関3-2-2）

【別紙】

氏名	中尾 和則 (なかお かずのり)
功労内容	<p>シルクロードの横断等の冒険やアフガニスタン難民キャンプ等を訪問した経験を基に、学校教育分野と社会教育分野で多くの講演活動を実施した。</p> <p>用瀬町及び鳥取市の教育委員会社会教育指導員や鳥取市用瀬町中央公民館主事を歴任し、地域住民の教育活動や地域の活性化に貢献した。</p> <p>また、鳥取県人権教育アドバイザーとして、本県及び市町村の抱える諸課題に対し、解決に向けた適切な助言や支援を行うとともに、本県教育委員会による「いじめ防止に向けた人権教育プログラム（社会教育編）」の作成にも参画した。</p> <p>公益財団法人鳥取県人権文化センターの専任研究員として、調査研究を進め、県内各地で開催される養成研修等の講師として活躍されている。</p> <p>そして、鳥取県男女共同参画推進員、鳥取デートDV防止支援員としての活動をとおして人権尊重の社会づくりへ向けた取組に貢献されるとともに、認定NPO法人ハーモニイカレッジ理事、鳥取地球人クラブ代表、鳥取県ユニセフ協会理事等を務め、長年にわたり幅広く人権教育・啓発や社会教育に尽力された。</p> <p>令和4年には、鳥取県人権アドバイザーとしての長年にわたる功績が認められ、鳥取県教育員会表彰（個人功労者）を受賞した。</p>

氏名	福田 京子 (ふくだ きょうこ)
功労内容	<p>隊指導者として日本ジャンボリー、世界ジャンボリーの派遣隊長等として多くのスカウトを指導した。</p> <p>地区、県の野営大会をはじめとする各種事業、研修や訓練等について、長年にわたり中心となって企画・運営するなど、ボーイスカウト及び指導者の資質向上に努め、青少年の健全育成に貢献した。</p> <p>指導者のレベルアップや多くの指導者の育成に尽力するとともに、長年県連盟の理事や副理事長等主要役員を務め、鳥取県内各団の取りまとめ、ボーイスカウト運動の発展に貢献した。</p> <p>また、鳥取県教育員会「鳥取県教育審議会委員兼社会教育委員」を6年間務め、青少年の健全な育成、社会教育の推進に取り組んだ。</p> <p>その他、倉吉市立東中学校「心の教室」相談員として生徒や保護者の相談、学習支援等を行い、多くの生徒に寄り添い、登校や進学に繋げた。</p> <p>そして、地域において、「福祉協力員」として高齢者や障がいを持つ方の見守り活動や「社地区振興協議会 青少年育成部会」学識経験者として参加し、地区内の青少年健全育成に寄与している。</p>